

平成30年7月豪雨災害等による建設資材・労働力の需給状況について
～現在の需給・価格動向と今後の見通しにおける留意点～

中国地方復旧等事業円滑化官民ネットワーク事務局

1. 建設資材対策地方連絡会調査(令和2年1月20日時点)

【概況】

建設資材の需給動向は、H型鋼、コンクリートブロック等以外は概ね『均衡』であるが、ダンプトラックが不足している状況である。価格については異形棒鋼、コンクリートブロック等が『上昇』している。

また、建設労働者は交通誘導員、とび工、型枠工、主任技術者、運転手、作業員等が慢性的に『不足』しており、先行きも同様な傾向である。

【個別留意点】

1) 建設資材

(1) 需給状況

- ・ 生コンクリートの需給動向は、広島県、岡山県で『ややひっ迫』、その他の地域は『均衡』。
- ・ セメントの需給動向は、鳥取県、島根県、広島県で『ややひっ迫』、その他の地域は『均衡』であるが、運送車両が不足。
- ・ アスファルト合材の需給動向は、中国地方全域で『均衡』。
- ・ 異形棒鋼の需給動向は、中国地方全域で『やや緩和』。
- ・ H型鋼を含む鋼材需給動向は、中国地方全域で『ややひっ迫』であるが、ハイテンションボルトの納期は約6ヶ月にやや縮小。
- ・ 土木用コンクリートブロックは、山口県で『ひっ迫』、鳥取県・岡山県・広島県で『ややひっ迫』した状況で、岡山県・広島県・山口県は先行き『ひっ迫』の見通し。
- ・ その他のコンクリート製品の需給動向は、山口県で『ややひっ迫』、その他の地域は『均衡』である。岡山県では、災害復旧工事に使用する道路用二次製品の製造が優先され、一般工事に使用する製品が不足している。
- ・ コンクリートパイルの需給動向は、中国地方全域で『均衡』。
- ・ ヒューム管の需給動向は、中国地方全域で『やや緩和』。
- ・ 砕石の需給動向は、各県で『均衡』である。
- ・ 再生砕石の需給動向は、中国地方全域で『やや緩和』。アスファルトコンクリート再生骨材が、中国地方では全般的に不足傾向。
- ・ ダンプトラック等輸送車両は、復旧工事の影響で『ひっ迫』状況にあり、先行きも『ひっ迫』の見通し。

(2) 価格状況

- ・ 生コンクリートの価格動向は、岡山県を除き『横ばい』。先行きは『横ばい』の見通し。
- ・ セメントの価格動向は中国地方全域で『横ばい』であり、先行きも『横ばい』の見通し。
- ・ アスファルト合材の価格動向は、中国地方全域で『やや上昇』、先行きは『やや上昇』。
- ・ 異形棒鋼の価格動向は、中国全域で『やや上昇』であり、今後の先行きも同様である。H型鋼の価格動向は、中国全域で『横ばい』であり、今後の先行きも同様である。
- ・ 土木用コンクリートブロックとその他コンクリート製品の価格動向は、『やや上昇』であるが、今後、中国地方全域で災害復旧用のブロックを中心に『やや上昇または上昇』の見通し。
- ・ コンクリートパイルの価格動向は、中国地方全域で『横ばい』。
- ・ ヒューム管の価格動向は、中国地方全域で『横ばい』。
- ・ 砕石の価格動向は、各県で『横ばい』であり、今後の先行きは広島県・山口県で『やや上昇』。
- ・ 再生砕石の価格動向は『やや上昇』であり、今後の先行きも同様。
- ・ ダンプトラック等輸送車両の価格動向は『上昇』であり、今後の先行きも同様。

2) 建設労働力

(1) 需給状況

- ・ 「交通誘導員」「土木一般世話役」「主任技術者」「運転手(特殊)」「特殊作業員」「普通作業員」「ダンプ運転手」「左官」「砕石業従事者」は、中国地方全域で慢性的な『不足』状況。
- ・ 「とび工」については『やや不足』の状況である。
- ・ 「鉄筋工」については『普通』であるが、今後は島根県・岡山県で『やや不足』となる見込み。
- ・ 「型枠工」については『不足』の状況。

2. 建設専門工事業連絡会議調査(令和2年1月20日時点)

【概況】

建設専門工事業及びリフォーム事業における建設資材の需給状況については、鉄骨資材(特にハイテンションボルト)については、需要ギャップが解消し、通常取引になったとの報告もあり、需給は均衡し、価格は大きな変動は見られないとの報告が多い。

ただ、一部資材において、年明け以降値上げが予定されているとの報告もある。

また、建設労働力の需給状況については、前月同様、慢性的な人手不足の中、民間工事が繁忙期に入っており、年度末に向け、更なる人手不足が懸念される。

【個別留意点】

1)建設資材

(1)需給状況

- ・鉄骨資材(特にハイテンションボルト)の需給ギャップは概ね解消し、通常取引となった。
〔躯体工事業〕
- ・年末でもあり、生コンの取り合い状態。生コンミキサー車の運転手不足による。
〔コンクリート圧送工事業〕
- ・塗料メーカーが多数あるため、資材確保に関しては比較的容易であるが、一部の特殊材料やメーカー指定があれば、若干時間を要する場合がある。
〔塗装工事業〕
- ・調達が困難な資材等はない。
〔防水工事業、内装工事業、タイル工事業、切断・穿孔工事業・リフォーム〕
- ・資材の不足は聞かれない。配送面は相変わらず、ドライバーの不足により円滑な配送が出来ていない。
〔軽鉄・ボード工事業〕
- ・二次製品の調達がだんだん困難になりつつある。
〔解体工事業〕
- ・生コンが不足(広島県呉地区)
〔リフォーム事業〕

(2)価格状況

- ・中央でコンクリートの値上げが発表されたのを受け、近々にも、中国地方でも値上げが実施されると思われる。
〔躯体工事業〕
- ・セパ・金物が値上傾向
〔型枠工事業〕
- ・現在は価格の高騰や入手困難な材料は無い。来年1月から金物等の資材が5%~10%の値上げの通達が来ている。(岡山県)
〔型枠工事業〕
- ・資材は僅かだが、値上げの傾向が予想される。(岡山県・広島県)
〔塗装工事業〕
- ・価格高騰が著しい資材等はない。
〔防水工事業、内装工事業、タイル工事業、切断・穿孔工事業〕
- ・価格は高騰したが、調達に影響ない
〔左官工事業〕
- ・2月から国産材(杉・桧)垂木、大引き材の値上げが行われるとの連絡あり(広島県・北部)
〔リフォーム事業〕

2)建設労働力

(1)需給状況

- ・前月と変わらず、建設業界全体として慢性的な労働力不足は、改善の気配が感じられない。
〔躯体工事業〕
- ・現在は慢性的な人手不足ではあるがさらに工事の増加に伴い不足状況が進む。(岡山県)
〔型枠工事業〕
- ・日によっては空くこともまれにあるが、基本的に忙しい。同業者の応援も厳しい状況。
〔コンクリート圧送工事業〕

・先月同様、オペレーター・現場管理者の不足状況は続いている。

〔機械土工事業〕

・働き方改革法が施行されるが、現状でも人手不足であり、今後災害復旧工事が本格化すると建設・土木の下請業者は更に人手不足は顕著になる。〔クレーン等揚重運搬配置工事業〕

・民間工事が多く、職人不足もあり、労働力はひっ迫状態が続いている。〔塗装工事業〕

・現受注工事を消化するのに精一杯である。〔防水工事業、内装工事業〕

・年度末にかけて職人不足は、続くと思われる。前工程の遅れのしわ寄せが仕上げ工程に来ている。全国的に今の時期職人の不足は同じような状況にある。〔軽鉄・ボード工事業〕

・各職種(大工、内装業、設備工等)不足している状況ではない。〔リフォーム事業〕

・次年度災害公営住宅の着工が進んでいく中で、現在の職人不足の状況が懸念される。

(岡山県)

〔リフォーム事業〕

・慢性的な人で不足感。(広島県東部地区)、職人の高齢化・若手入職者の不足で根本的に労働力が足りていない。(広島県呉地区)、慢性的な人手不足(広島県北部地区)

〔リフォーム事業〕

・ガードマンの数が不足している。

〔リフォーム事業〕

以 上